

# ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部  
秋田市立泉中学校吹奏楽部

**開講日時** 5月6日(水) 開場:午後2時30分 開演:午後3時00分～

**会場** あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



## 〈演奏曲目〉

- ・ 合唱とブラスのための楽曲「大いなる秋田」 作曲：石井 歓
- ・ 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」 作曲：J. プッチーニ  
独唱：登川 直穂子
- ・ 映画「海の上のピアニスト」より「愛を奏でて」 作曲：E. モリコーネ
- ・ 行進曲「士官候補生」 作曲：J.P. スーザ

他

# プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮  
佐藤 正人

## プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より尚美ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。全国の中学校・高等学校・吹奏楽団の指導、コンクール審査員、クリニック講師、レコーディング等の活動を行っている。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ、延べ46回出場、26回金賞、20回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連盟、2015年～2025年埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。

現在尚美学園大学、ノースアジア大学総合研究センター客員教授、武蔵野音楽大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽(響宴)」実行委員。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラコンサートへ今年もご来場頂きありがとうございます。2026年のウインドオーケストラコンサートは、音楽と吹奏楽、そして郷土「あきた」を愛する

多くの皆様の協力を得て開催できることになりました。「音楽を通して未来をひらく」そして「心から心へ」伝わる音楽を「歌と吹奏楽」によるスペシャルステージを皆様にお届けしたいと思っています。

今回のテーマでは、秋田市内の中学校、高等学校の吹奏楽部と合唱団有志の皆様と共に演奏していただき、私たちがかねてからの念願であった、合唱と吹奏楽のための楽曲「大いなる秋田」を公演することになりました。実現に向けてご支援いただいた皆様へ心から感謝申し上げます。

そして今回の演奏会に共演して下さる素晴らしいゲストをご紹介します。ソプラノ歌手の登川直穂子さんです。長くイタリアで活躍され、特に「ブッチェーニの歌劇ディーヴァ(名ソプラノ歌手)」と称される登川直穂子さんは、日本を代表するオペラ歌手であり、国内外で幅広く活躍しています。(現在埼玉県川越市に在住)登川さんは、2006年からローマを拠点に約10年間、ヨーロッパ各地で演奏活動を行い、特に、オペラ「蝶々夫人」や「マリア・ストゥアルダ」などの舞台で高い評価を得ています。2012年には、オペラ「マリア・ストゥアルダ」で主役を務め、三菱UFJ信託音楽賞を受賞、2015年には、東京芸術劇場で「蝶々夫人」の公演が成功を収めるなど、皆さんを魅了する歌声をお届けできると思います。

毎回素晴らしい演奏を披露している明桜高等学校吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクールへ連続出場されています。更に全日本アンサンブルコンテストに出場した金管8重奏は、見事金賞を受賞。これまでの成果を実感しています。また秋田市立泉中学校吹奏楽部のステージも楽しみです。

この素晴らしいホール「ミルハス」で過去最高の共演者とプログラムで皆様と演奏できることを心から感謝しております。



顧問  
石崎 聖也

## プロフィール

### 現職

ノースアジア大学 吹奏楽部顧問  
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭

### 履歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞受賞。第6回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。東北吹奏楽連盟より優秀指導者表彰を受ける(2025)、木内音楽賞受賞(2025)。

これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ボストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモ、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。

2005年より明桜高校吹奏楽部を指導し、2023年に全日本吹奏楽コンクールに初出場を果たして以来3年連続出場している。東北吹奏楽コンクールにおいては2014年より連続し6回金賞受賞している。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで18チームを出場させ2024年には全日本アンサンブルコンテスト初出場を果たした。2018年3月には本校初の全国大会である第30回全日本高等学校選抜吹奏楽大会への出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加、2015年には優秀団体演奏会～プレミアムコンサート2015にて「大いなる秋田」を指揮、2017年にはねんりんピック秋田2017式典音楽担当、2019年には第39回全国豊かな海作り大会

式典音楽担当、ジャパン・エール・プロジェクトにより劇団わらび座特別公演「空想!!空!!!」(2021)、「ゴホンと言えば」(2022)、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アキタ」(2023)、「ジャングル大帝レオ」(2024)を指揮した。演奏活動の他に月刊誌「バンドジャーナル」において特集記事掲載、日本テレビ「1億人の大質問!?笑ってコラえて!!」の「吹奏楽の旅」で密着取材を受ける。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

本学客員教授を務め長らく本学に多大な貢献とご助言をくださった内館牧子先生が昨年12月にご逝去されました。ノースアジア大学ウインドオーケストラが結成された2007年ホテルのロビーで演奏させていただいた際、曲が終わり観客にお辞儀をする際、最初に目に入ったのが内館先生が笑顔で拍手して下さる姿でした。この場をお借りしてご冥福をお祈りいたします。

さて、今年は私の母校でもある秋田市立泉中学校吹奏楽部をゲストに構成しております。泉中学校は近年著しく躍進を遂げ、今後の活躍にさらに期待が集まるチームです。昨年から高校吹奏楽部は合唱にも本格的に挑戦しております。器楽演奏は度々「Cantabile～歌うように」を要求されます。どの楽器においても歌うように演奏することが目標であり、表現の原点です。大いなる秋田をこのコンサートで取り上げるに当たり、大きな挑戦であることと同時に大きな節目となることでしょう。我が学園に集う音楽人達の魂の歌をお楽しみください。

## ゲスト校 秋田市立泉中学校吹奏楽部



皆さん、こんにちは！泉中学校吹奏楽部です。私たちは吹奏楽コンクールへの出場はもちろん、地域のコミュニティセンターでの演奏や、小学校での演奏など、様々な場所で演奏しています。今回はノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートにお招きいただきありがとうございます。泉中学校は明桜高等学校の石崎聖也先生の母校でもあり、昨年度は泉中学校で行われた講話会にお招きし、たくさんのお話をさせていただきました。今回、そんな石崎先生と共演できる機会をいただき、ご縁を感じているところです。まだまだ未熟な演奏ですが「響命」というスローガンのもと、これまでの練習の成果を皆さんにお聴きいただければと思います。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

秋田市立泉中学校吹奏楽部一同